

マウス給餌における、ラット給餌器とマウス専用給餌器との摂食量の違い

型式	摂食量	こぼし量	糞混入量	床敷き混入量 ¹	(こぼし量 ²)
餌入れの直径	(g/day)	(g/day)	(個/day)	(mg/day)	(%)
ラット用 SN-950 No.7 φ 80	4.07 ± 0.25	1.95 ± 0.16	5.58 ± 0.81	850 ± 30	—
マウス専用 SN-950 No.17 φ 50	4.64 ± 0.12	0.41 ± 0.11	1.21 ± 0.25	11.0 ± 4.41	3.41 ± 0.52

1. 床敷きとしてアルファドライを20g使用した。

2. (こぼし量/投与量) × 100

表は平均値 ± 標準誤差で表した。

* 被験動物としてddY 8週齢♀マウス21匹(各群7匹)用い、2週間個別ケージ(シナノ製作所SN-800)にて飼育を行なった。

* 飼料はAIN93Gを自由摂取させた。